

No65 足関節脱臼骨折手術 を受ける患者様へ

ID @PATIENTID

氏名 @PATIENTNAME

月日	経過	入院日	手術前日	手術当日(術前)	手術当日(術後)	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目		
目標	手術に対する不安が最小限である			麻酔・手術後の経過に問題がない(バイタルサインが安定し、合併症が起こらない)									
治療 処置	<ul style="list-style-type: none"> 持参薬がある場合は看護師にお知らせ下さい (目薬・貼り薬・塗り薬も教えて下さい) 痛みがある時はお知らせください。坐薬や飲み薬を使います。 抗凝固薬の内服は中止になります。 血栓症予防の為、骨折していない方の足に弾性ストッキングを着用します。 		<ul style="list-style-type: none"> 就寝時、麻酔科医師指示による飲み薬がある場合があります。 朝8時頃から、点滴の投与を開始します。 麻酔科医師の指示により、飲み薬が出ることがあります。 血圧など必要な薬を飲む場合は麻酔科医師より指示があります。 		<ul style="list-style-type: none"> 手術後は病室に戻ってきます。 医師の指示があるまで酸素マスクをつけます。 尿の管が入ってきます。 夕方頃、抗生剤の点滴を行います。 痛みがある場合は坐薬や注射などの痛み止めを使用できます。看護師に声をおかけください。 血栓予防の為、手術していない方の足に器械(フットポンプ)を装着します。(車椅子に乗れるまで装着します)。 * 自分自身で足首を動かすことが、血栓予防に重要です。 		<ul style="list-style-type: none"> 朝と夕に抗生剤の点滴を行います。 朝、尿の管を抜きます。 手術のために中止していた薬を飲み始めます。(抗凝固薬は医師の指示があるまで中止になります。) 		<ul style="list-style-type: none"> フットポンプを外します。 弾性ストッキングは退院日まで着用します 手術後の傷の状態にもよりますが、手術後4日目から6日目までの間で退院となります。 				
検査 測定			手術前に検温を行います		<ul style="list-style-type: none"> 帰室直後より翌日の朝まで、体温、脈、血圧などの測定を行います。 採血があります。 								
入院 生活	食事	<ul style="list-style-type: none"> ()食になります。 痛みの具合を見ながら10F食堂を利用することもできます。 		<ul style="list-style-type: none"> 21時以降、飲んだり食べたりできません。 薬以外は、飲んだり食べたりできません。 		<ul style="list-style-type: none"> 手術後も禁食となります。ただし、飲水は酸素終了後、または医師の許可が出てから可能になります。 朝から食事が始まります()食 							
	活動	<ul style="list-style-type: none"> 足挙げ車椅子や松葉杖を使用して病院内の活動が可能です。 				<ul style="list-style-type: none"> ベッド上安静です。(ベッドは30°まで上げることができます) 痛みや腫れの軽減のために手術した足を枕の上に乗せておきます。 		<ul style="list-style-type: none"> 足挙げ車椅子や松葉杖を使用して病棟内で活動が可能です。 筋力アップの為にリハビリセンターでリハビリを行います。 					
	清潔	<ul style="list-style-type: none"> 骨折している方の足の固定(ギプスなど)が濡れないように保護をしてシャワーを浴びることができます。 爪を切ります。 マニキュアは落とします。 						<ul style="list-style-type: none"> 体を拭くことができます。 		<ul style="list-style-type: none"> 手術した方の足の固定(ギプスなど)や傷を濡らさないように保護してシャワーを浴びることができます。 			
説明 指導	<ul style="list-style-type: none"> 手術前までに主治医から手術の説明があります。 医師から入院中の診療内容、手術同意書などの説明があります。 麻酔科医師からの説明があります。 入院についてのオリエンテーションを行います。 クリティカルパスの説明を行います。 薬剤師により内服薬の説明をさせて頂くことがあります。 手術同意書を看護師に渡してください。 看護師が手術についての説明を行います。 				<ul style="list-style-type: none"> 御本人や家族の方に、主治医から手術後の説明を行います。 				<ul style="list-style-type: none"> 退院の手続き、会計の概算について、前日に看護師より説明いたします。 手術後、薬剤師が薬について説明に伺う場合があります。 		<p>★退院後の生活について</p> <ol style="list-style-type: none"> ①傷口を濡らしたり、ぶついたりしないよう気をつけましょう。ギプスは次回外来までそのままにしておいてください。 ②痛みは徐々に落ち着いてきます。必要に合わせて痛み止めを飲みましょう。 ③急な発熱や強い痛みが認められる場合は外来受診しましょう。 ④自宅でのリハビリは医師の指示に従い行いましょう。 ⑤就寝時は足の下に枕を入れ、高くしておきましょう 		